

4月16日、政府は全国に緊急事態宣言を発出した。

沖縄県内において、感染拡大は日に日に増加している状況であり、北部管内においても発生している。

現時点では幸いなことに国頭村・大宜味村・東村の北部やんばる三村で発生はないものの、その脅威はすぐ近くまできているものと最大限の注意と対策を考えなければならない。

本地域は過疎地域として高齢者も多い地域であり、これまでの発症後のリスクについて情報からみても、重篤な状態となることが想定される。

また、地域の宝である子どもたち、その子どもたちを保護する父母、地域で働く皆様については、常に、地域での発症と自身の感染に対する心配とストレスが増大しているのではないかと。過疎の村だからこそその心配がある。

これからゴールデンウィークを迎えるにあたり、人々の動きは豊かな自然環境下でキャンプなどの体験活動をするため、この未発生地域である国頭村、大宜味村、東村のやんばる北部三村に流れてくることを予想し心配している。

新型コロナウイルスの感染拡大防止と一分一秒でも早い終息を願うとともに、住民の命を最優先とした対策として、政府の発している「人との接触を8割削減」を踏襲し、県民の皆様、観光等で来県、来村する皆様へは、やんばる三村への移動及び地域住民との接触を控えていただきたくお願いするものです。

終息した際には、また、このやんばるの地を訪れていただき、健康であることへの感謝を分かち合いたいと思います。

令和2年4月17日

国頭村長 知花 靖      大宜味村長 宮城 功光      東村長 當山 全伸